

Space Japan Review 英文版の和文版への統合宣言

Declaration of integration of English version of Space Japan Review into Japanese version

1999年1月に設立されたAIAA-JFSC (Japan Forum on Satellite Communications)はその活動の目玉として機関誌Space Japan Review (SJR)を発行してきました[1]。当初は和文のみで毎月発行することとしましたが、AIAA本部から英文化への要望があり、第6号以降、和文版及び英文版の発行を行ってきました。さらに、2001年からは、IT化に対応してSJRを紙版からWeb版の発行としてきました。英訳については、翻訳の専門家に依頼したり、英訳したものが英語として通じるか見て貰うために米国の方の好意に頼ったりしていましたが、かなり負担の大きなものでした。そこで、最近のディープラーニングを使った人工知能(AI)の発展に伴う翻訳ソフトの能力が一段と向上したことをとらえて[2]、SJR英文版を和文版に統合する方針が2017年6月の編集委員会です承されました。AIの進歩に伴って機関誌の和英文版を統合するのは恐らく本邦初の試みではないかと思われます。今後、SJRの記事には和文、英文が混合して掲載されることとなりますが、実際にSJRの和文記事を英文で、または、英文記事を和文で読むためには、翻訳ソフトを利用して頂くこととなります。どのような翻訳ソフトを使うかは特定しませんが、例としてグーグル翻訳が挙げられます。この際、長い文ほど翻訳が得意なようですので、段落毎にコピーして翻訳するといひようです。今後とも引き続きSJRをお読み頂ければ幸いです。

(文責) 編集顧問 飯田尚志

(Responsibility for this article) Editorial Advisor Takashi Iida

参考文献

- [1] 飯田尚志: "Space Japan Review 第50号発刊に向けて一簡単な歴史", Space Japan Review, No. 50, Dec./Jan. 2006/2007, <http://satcom.jp/50/historyj.pdf>
- [2] 山崎大志郎, 松尾豊: "トップランナーに聞く『人工知能』劇的進化", BSフジ Prime News, Apr. 21, 2017.

§ SJR記事の標題と著者についてはできるだけ和英両文で記述するようにしたいと思います。